

青梅市立第七小学校 創立150周年記念事業の取り組み



【「150年のあゆみ」資料展示】

記念式典に展示するための写真等の資料について、地域の皆様に借用の依頼をしておりましたが、多数の方々よりご協力をいただくことができました。感謝に堪えません。集まった資料の中から昭和7年に行われた日光への移動教室時に、華厳の滝の下で撮影した集合写真等を展示パネルにして式典参加者に見ていただくことができました。

今後、来年度にかけて今回展示した資料や本校に保管してあった資料等を分類整理して、「七小の歴史資料室」を設置していくことを検討していきたいと考えております。



【「みどりの国」ビオトープづくり】

令和4年12月より飼育栽培委員会児童と教員により、校舎裏「みどりの国」(学校園)の池内の植物等を撤去し、令和5年4月より専門家によるアドバイスをもとにビオトープづくりに着手しました。

7月にはかわなべ鶏卵農場付近の休耕田の刈り込み作業から始め、8月にはかわなべ鶏卵農場付近の休耕田の土の掘り起こし、中学生や保護者、地域の方の力も借り、その土を土嚢袋計250袋に入れ、学校に運搬しビオトープ内へ入れました。同時に、学童保育に通う児童と教職員で、ビオトープ内に石を入れる作業もしました。

9・10月には講師(久保田潤一氏)による全校児童への環境教育ワークショップを実施し、児童全員でどんなビオトープにしたいかを考えました。寄付金を活用し、電源ボックスをビオトープ横に設置し、浄化ポンプやトレイルカメラを設置できるようにしました。

1月30日(火)には助成していただいた東京都農林水産振興財団や関係者と児童によるビオトープ完成式典を開催しました。(第七小校長 森田哲生)

第一部	
・開式の言葉	・国歌斉唱
・実行委員長挨拶	・校長挨拶
・青梅市長祝辞	・教育長祝辞
・来賓紹介	・祝電披露
・記念事業・記念品紹介	・児童代表の言葉
・閉式の言葉	・校歌斉唱
第二部	
・はじめの言葉	・一五〇周年の歌
・記念講演	・「七小 百五十年の歩み」
・青樹による記念演奏	・おわりの言葉

【郷土資料室「いろり庵」の資料提供者芳名板の作成】

郷土資料室「いろり庵」は、140周年記念事業として作成いたしました。その時に趣旨に賛同していただいた地域の方々から約100点に及ぶ古文書や写真、道具などを寄贈していただきました。150周年に際しまして、それ以降の寄贈者の氏名も含めて顕彰するための芳名板を作成しました。

